

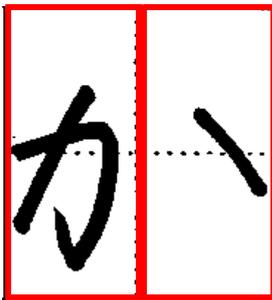


## 志村先生から 6年生のみなさんへ⑱

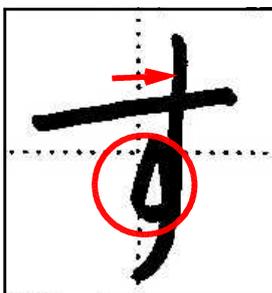
月・火曜日は、課題配付と提出の日でした。提出されたノートやプリントに軽く目を通しました。そのほとんどがていねいに取り組んであり、みんな変わらずがんばっていることが伝わってきました。えらいえらい！

さて、私はノートを見ているとき、いつも感じることがあります。それは、「内容やていねいさはすごくいいんだけど、もう少し字形に気をつけたらもっとよくなるのにな」ということです。字の美しさは、ほんの少しの注意でぐんとアップします。

そこで今回は、よく使うけどいまいちうまく書けないひらがな6文字のポイントを紹介します。「きれいに書きなさい！」っていつも言われるけど、なかなかうまくできないな…という人は、ためしてみてください。

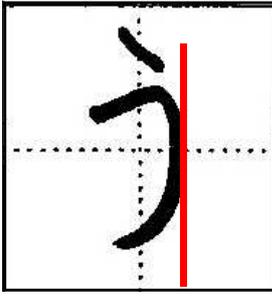


「か」の字は最初の二画を左半分を書くようにしましょう。ど真ん中にバーン！と書く人がよくいますが、ここを気をつけるだけで、だいぶ印象が変わります。

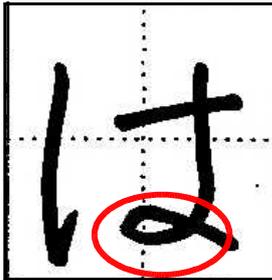


「す」の字は二画目をやや右寄りに書きましょう。これまた、ど真ん中にバーン！と書く人がいますが、少しずらした方がきれいに見えます。そして、○の中の結びの部分で三角形を書くようにするとなおグッド！

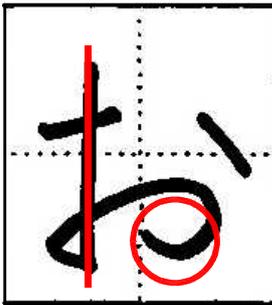




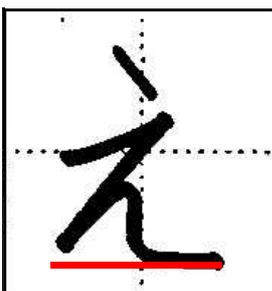
「う」の字は二画目の背骨を姿勢正しくなるように書くときれいに見えます。猫背はかっこうわるいよ！



「は」の字は三画目の結びのところがポイント。ティースプーンにお砂糖を軽く盛ったように書こう！



「お」の字は二画目のたて画を左寄りに書こう。そして、最後のはらいはちょっとだけカールにして。



「え」の字は二画目の最後を平らにしよう。ピヨッと上へはねたくなるけど、がまんがまん。

ちょっとした差が大きな差になるので、ぜひ試してみてください。字は、こつを覚えると、うまく書くポイントが分かってきますよ。

#### 保護者の皆様

今週も、課題の受け取りと提出にご協力くださり、ありがとうございました。みなさんの担任への温かいお声かけも励みになっています。来週もよろしく願いいたします。